

# 2024年3月期第1四半期 決算補足資料

東証プライム 4249

森六ホールディングス株式会社

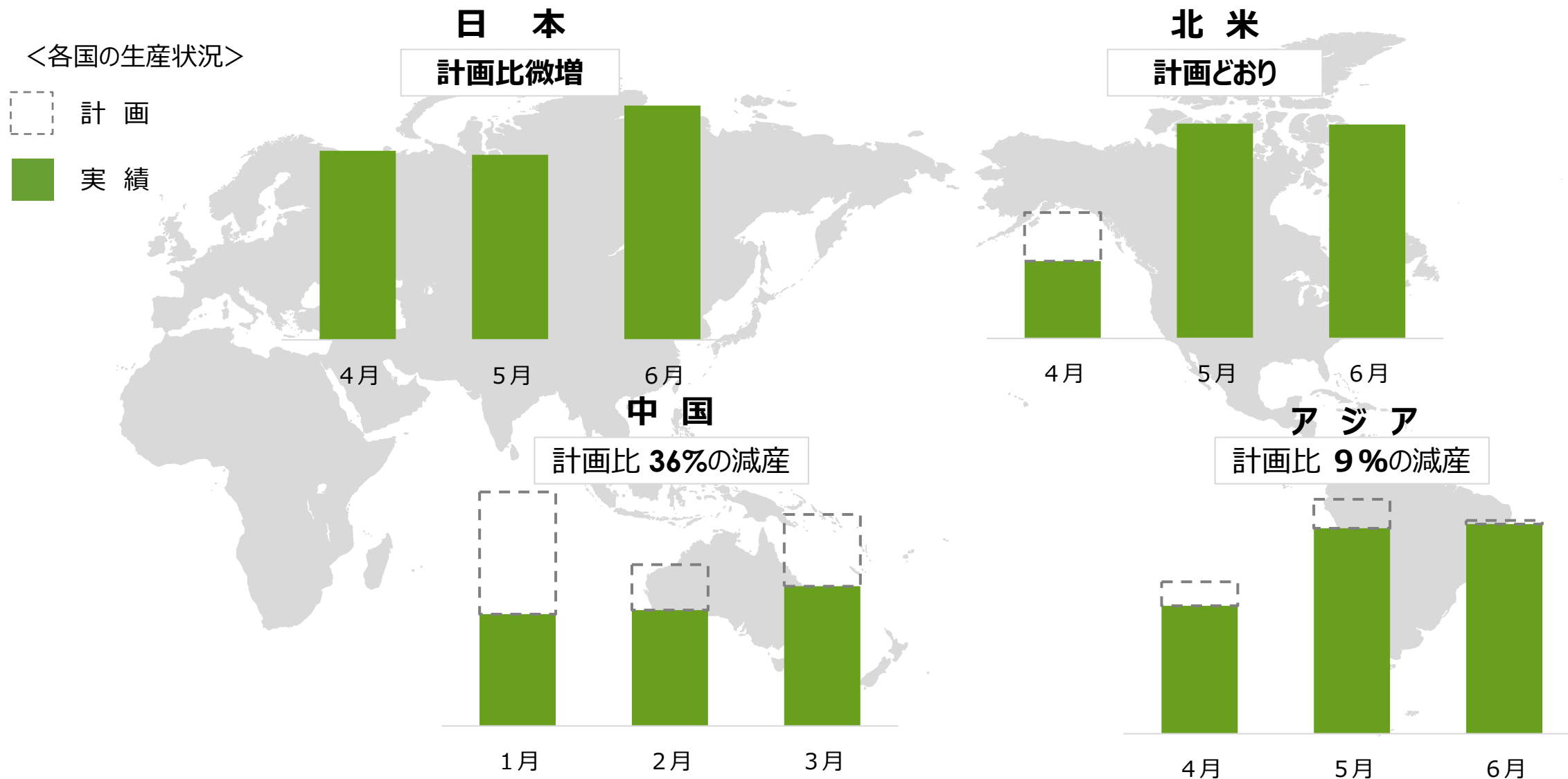
2023年8月9日



# 2024年3月期 第1四半期決算

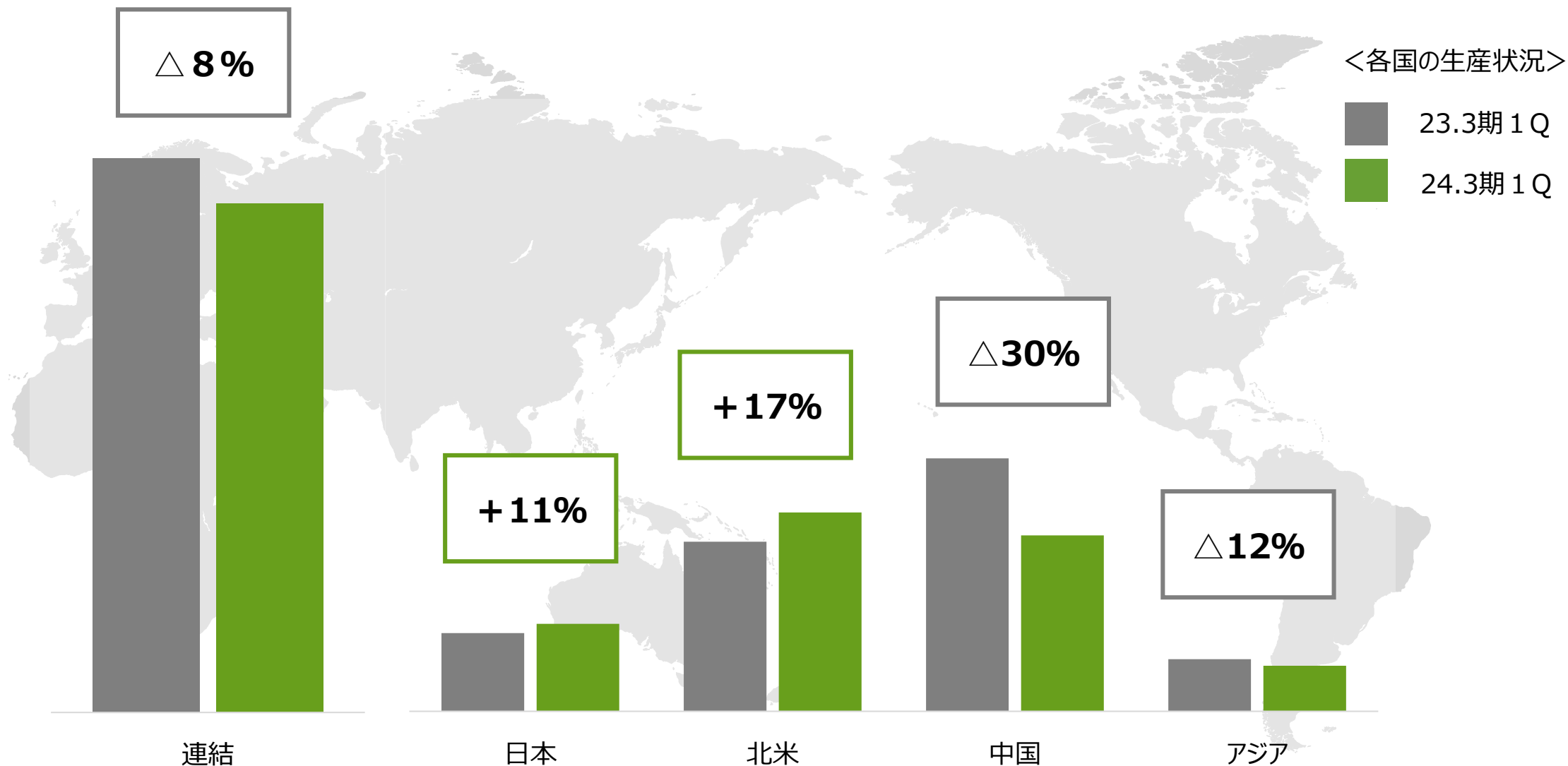
# 2024年3月期第1四半期 事業環境（対計画比）

日本、北米は生産の安定化が進むも、中国、アジアは回復に遅れあり



# 2024年3月期第1四半期 事業環境（対前年同期比）

中国の減産が響き、前年同期比では生産台数は減少



## 2024年3月期第1四半期 連結業績

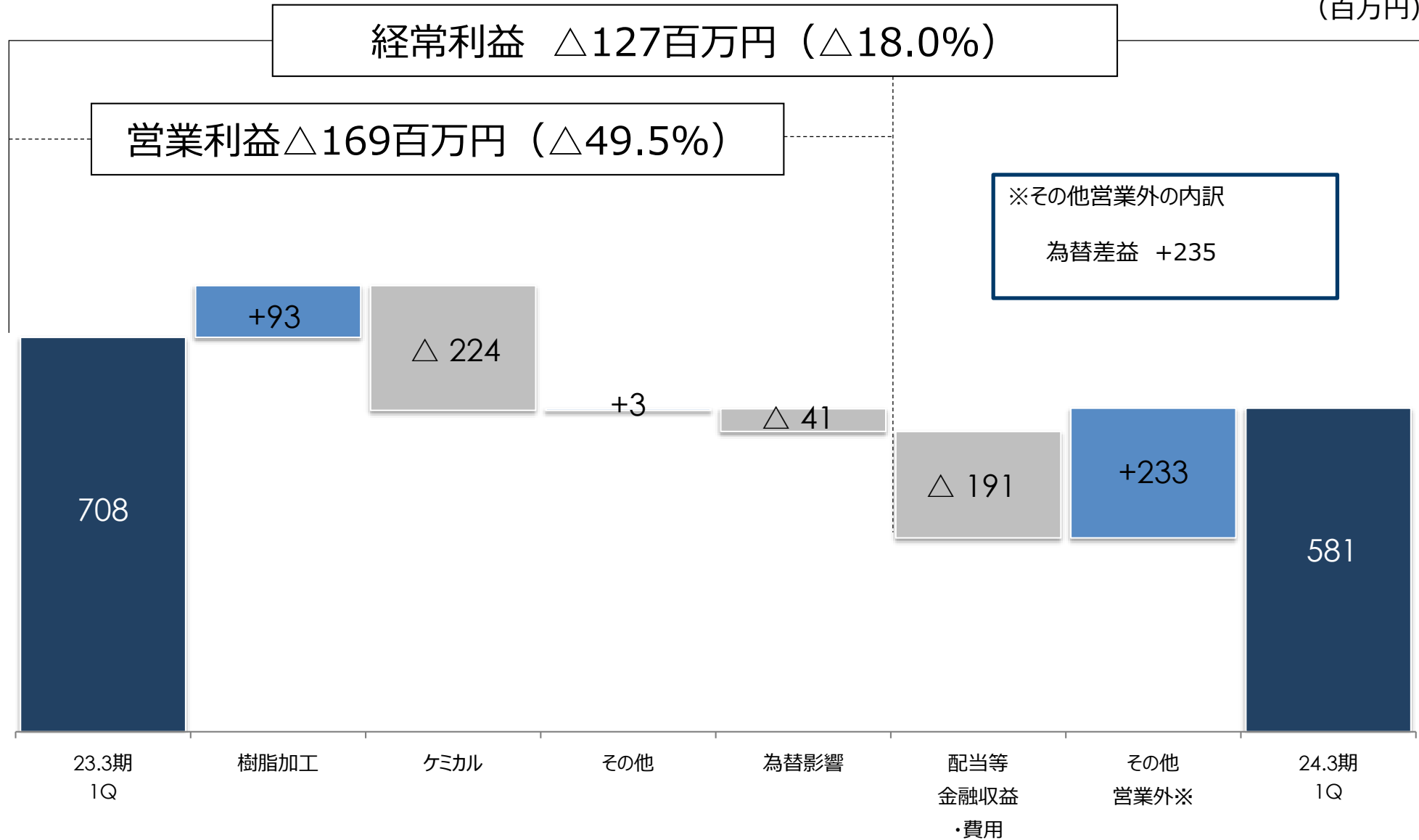
生産安定化は進むも、中国の減産や、ナフサ価格下落の影響などにより、減収減益  
当期純利益は、為替差益や税負担率の低下により、増益

(億円)

	23.3期 1Q	24.3期		
		1Q	増減額	増減率
売上高	340	<b>325</b>	△ 15	△4.5%
営業利益	3	<b>1</b>	△ 1	△49.5%
営業利益率	1.0%	<b>0.5%</b>	-	-
経常利益	7	<b>5</b>	△ 1	△18.0%
親会社株主に帰属する当期純利益（または損失）	△0	<b>4</b>	4	-
EPS（円）	△1.46円	<b>27.29円</b>	28.75	-
為替（USDドル）	129.7円	<b>137.5円</b>	7.8	6.0%
（中国元）	18.3円	<b>19.3円</b>	1.0	5.6%
ナフサ価格（円/kl）	86,100円	<b>67,500円</b>	△ 18,600	△21.6%

# 経常利益・営業利益 増減分析

(百万円)



## 2024年3月期第1四半期 セグメント別業績

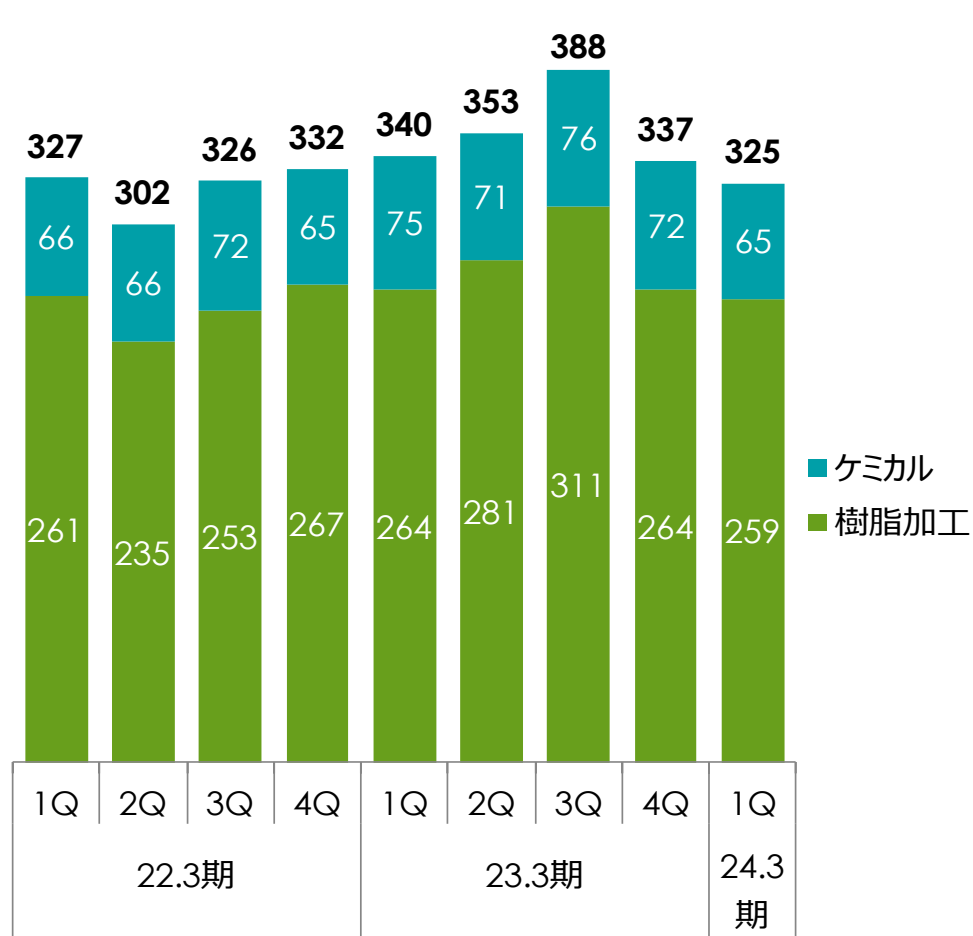
樹脂加工製品事業：日本、北米は回復傾向も、中国の生産減が響く  
ケミカル事業：ナフサ価格の下落および顧客の在庫調整が影響

(億円)

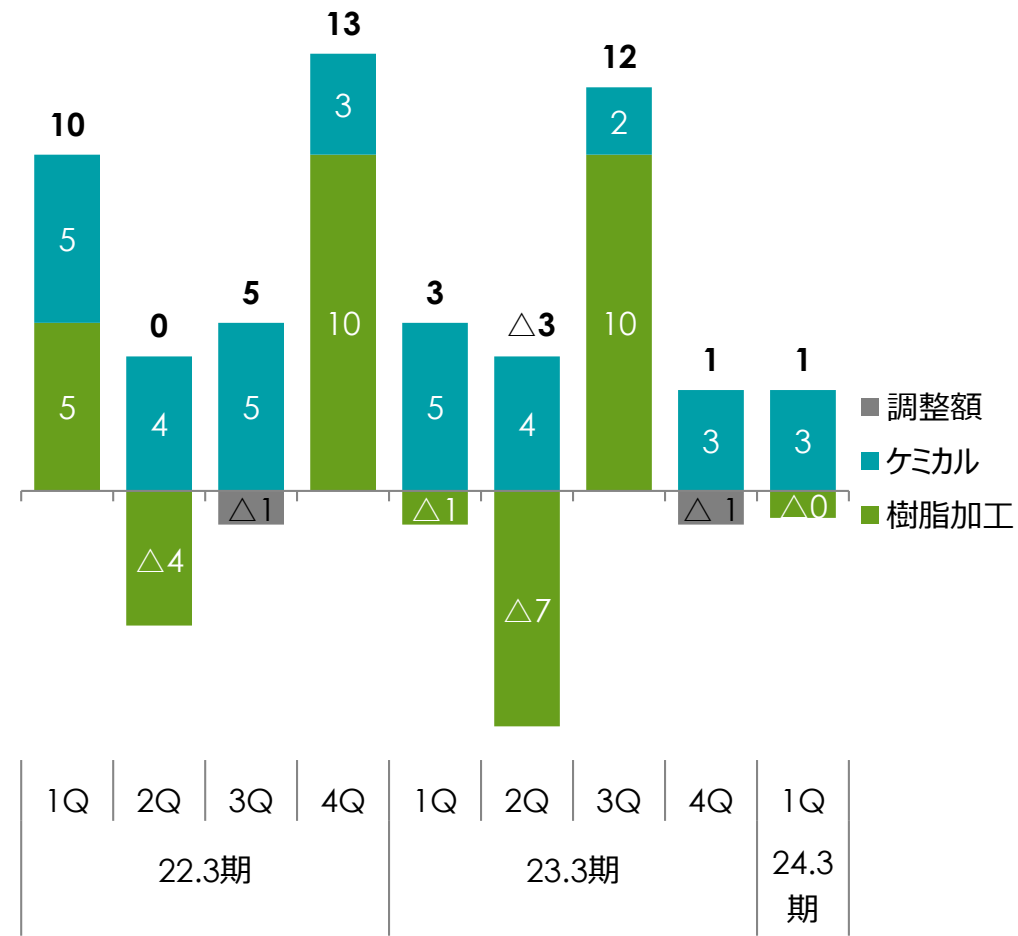
	23.3期 1Q	24.3期 1Q	増減額	増減率
売上高	340	<b>325</b>	△ 15	△4.5%
樹脂加工製品事業	264	<b>259</b>	△ 5	△2.0%
ケミカル事業	75	<b>65</b>	△ 10	△13.3%
営業利益（または損失）	3	<b>1</b>	△ 1	△49.5%
樹脂加工製品事業	△ 1	<b>△0</b>	0	-
ケミカル事業	5	<b>3</b>	△ 2	△40.1%
営業利益率(%)	1.0%	<b>0.5%</b>	-	-
樹脂加工製品事業	△0.5%	<b>△0.3%</b>	-	-
ケミカル事業	7.1%	<b>4.9%</b>	-	-

# セグメント別・四半期推移

## セグメント別・四半期売上高（億円）



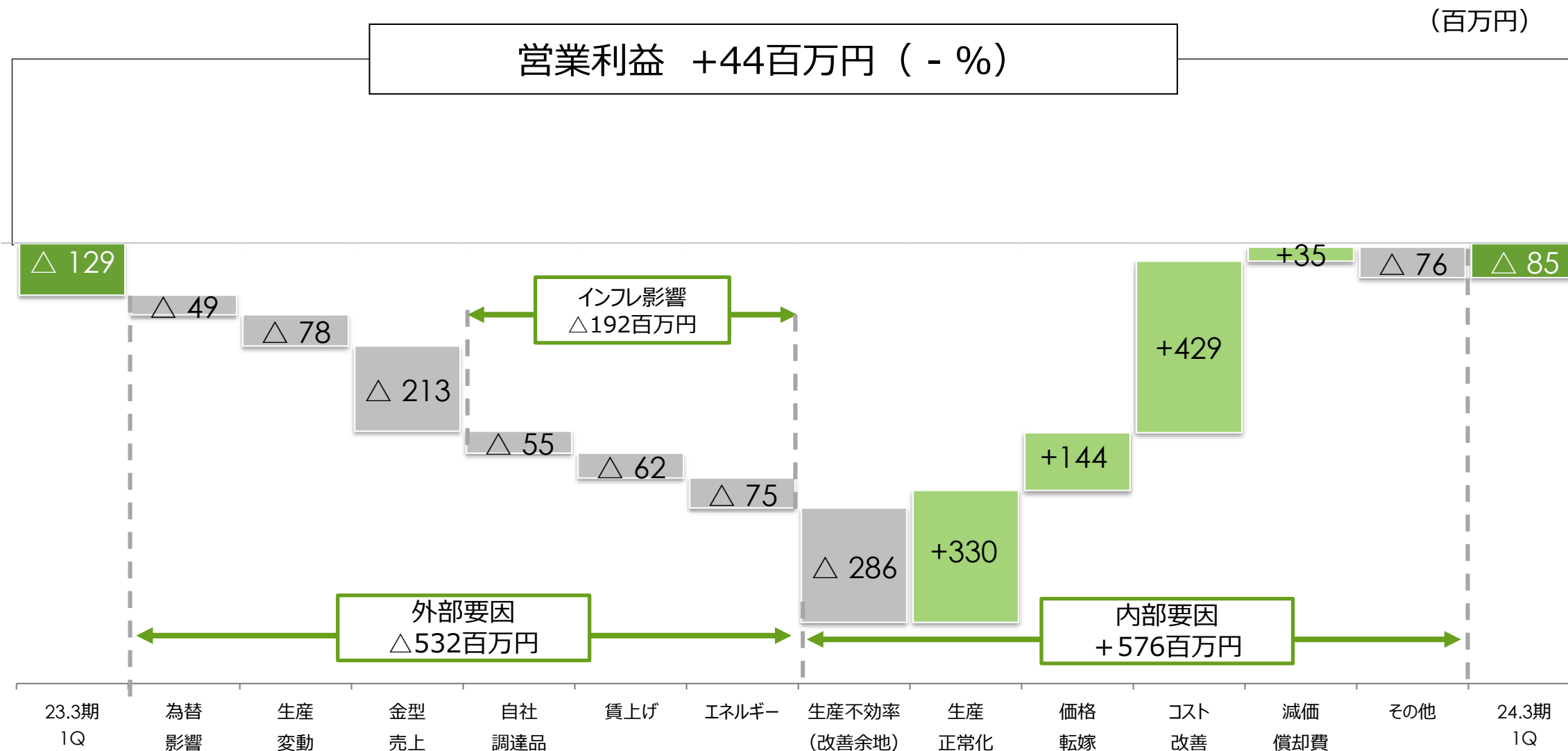
## セグメント別・四半期営業利益（億円）



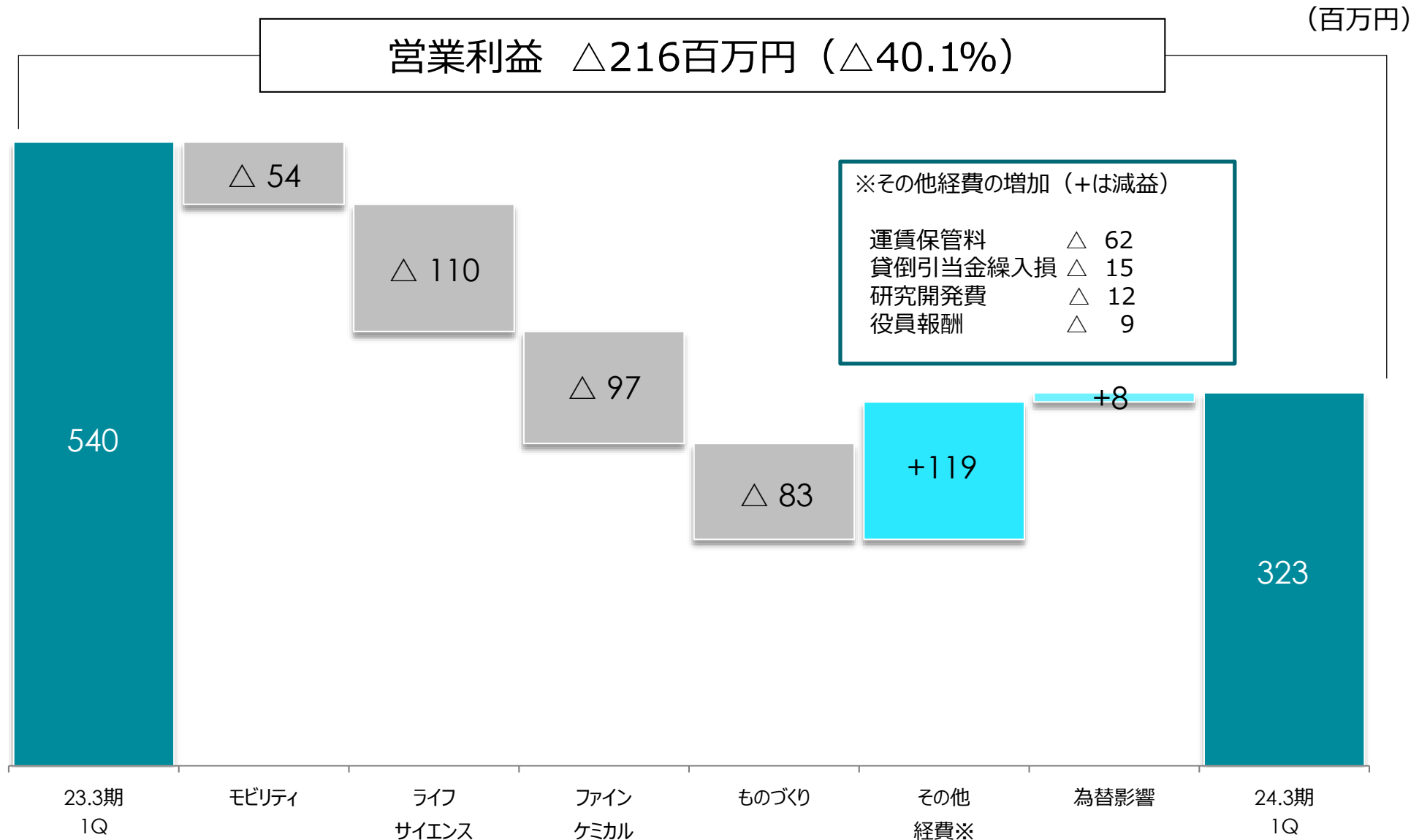
※ 1億円以下の調整額は、表示していません。



# 樹脂加工製品事業・営業利益 増減分析



# ケミカル事業・営業利益 増減分析



# 2024年3月期第1四半期 所在地別売上高・営業利益

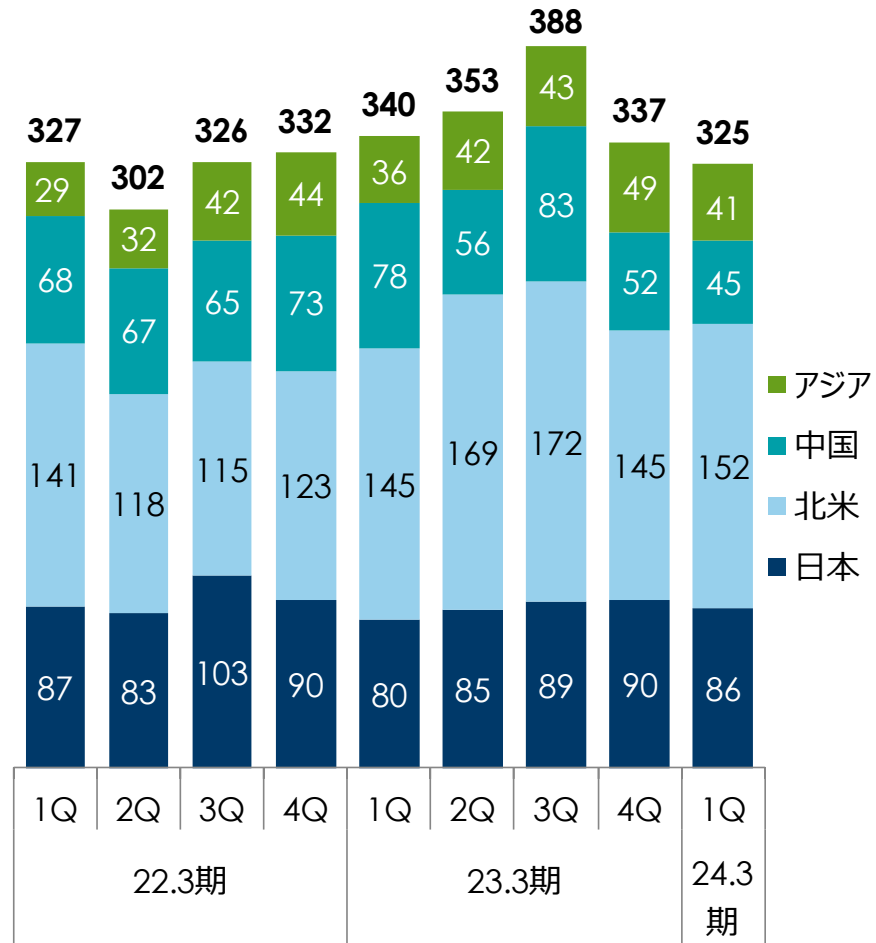
(億円)

	23.3期 1Q		24.3期 1Q		増減額	増減率
		構成比率		構成比率		
売上高 計	340	100.0%	<b>325</b>	<b>100.0%</b>	△ 15	△4.5%
┆ 日本	80	23.5%	<b>86</b>	<b>26.4%</b>	5	7.5%
┆ 北米	145	42.7%	<b>152</b>	<b>46.8%</b>	7	4.9%
┆ 中国	78	23.0%	<b>45</b>	<b>14.0%</b>	△ 32	△41.6%
┆ アジア	36	10.8%	<b>41</b>	<b>12.6%</b>	4	11.5%
┆ その他	0	0.0%	<b>0</b>	<b>0.0%</b>	0	47.4%
営業利益 計	3	100.0%	<b>1</b>	<b>100.0%</b>	△ 1	△49.5%
┆ 日本	△ 1	△43.4%	<b>1</b>	<b>64.5%</b>	2	-
┆ 北米	△ 6	△187.0%	<b>△ 2</b>	<b>△134.9%</b>	4	-
┆ 中国	8	233.9%	<b>△ 1</b>	<b>△92.8%</b>	△ 9	-
┆ アジア	3	91.8%	<b>4</b>	<b>241.4%</b>	1	32.9%
┆ その他	0	17.8%	<b>0</b>	<b>4.3%</b>	△0	△87.8%
┆ 調整額	△0	△13.1%	<b>0</b>	<b>17.5%</b>	0	-

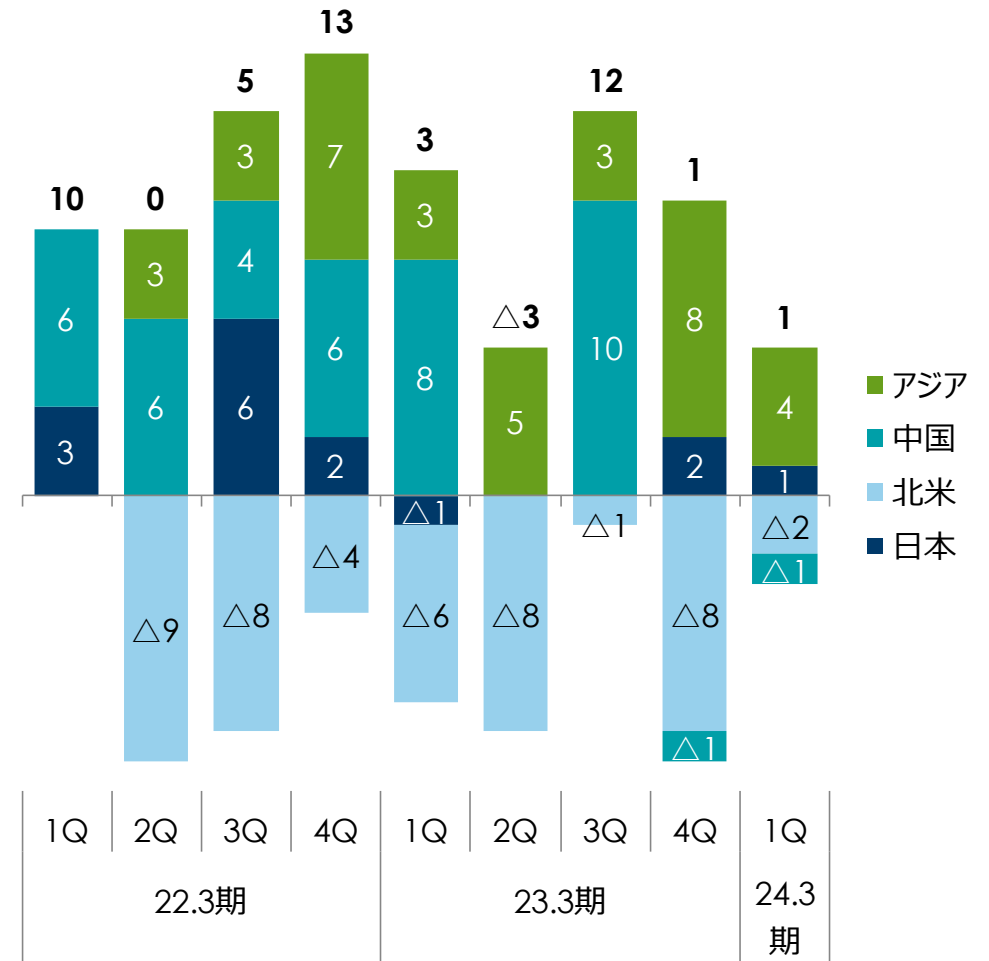
# 所在地別・四半期推移

北米は、人件費の負担は継続するも、生産の安定化に伴い、赤字幅は縮小  
 中国は、日系自動車メーカーの販売不振が影響し、減収減益

所在地別・四半期売上高（億円）



所在地別・四半期営業利益（億円）



## 2024年3月期第1四半期 貸借対照表（概略）

株価上昇により投資有価証券が増加したほか、設備の更新等により有形固定資産が増加  
自己資本比率は52.5%、引き続き、安定した財務基盤を維持

(億円)

	23.3期末	24.3期 1Q末	差額		23.3期末	24.3期 1Q末	差額
<b>流動資産</b>	736	<b>736</b>	△0	<b>流動負債</b>	535	<b>553</b>	<b>18</b>
（現預金）	182	<b>183</b>	0	（買入債務）	220	<b>224</b>	<b>4</b>
（売上債権）	345	<b>344</b>	△1	（短期借入金）	231	<b>235</b>	<b>3</b>
（在庫）	140	<b>143</b>	2	（未払法人税等）	5	<b>5</b>	<b>0</b>
<b>固定資産</b>	581	<b>620</b>	39	<b>固定負債</b>	76	<b>79</b>	<b>3</b>
（有形固定資産）	461	<b>482</b>	21	（長期借入金）	27	<b>26</b>	△1
（投資有価証券）	84	<b>101</b>	16	<b>負債合計</b>	611	<b>632</b>	<b>21</b>
				<b>純資産合計</b>	706	<b>724</b>	<b>17</b>
<b>資産合計</b>	1,317	<b>1,356</b>	38	<b>負債純資産合計</b>	1,317	<b>1,356</b>	<b>38</b>
				<b>借入金</b>	259	<b>262</b>	<b>2</b>
				<b>自己資本比率</b>	52.6%	<b>52.5%</b>	△0.1pt



# 2024年3月期通期の見通し

為替

円高基調で推移  
想定為替レート：1米ドル120円、中国元18.4円

ナフサ価格

1 Lあたりの想定価格：60,000円

自動車生産台数

上期は一部減産影響が残るも、下期に向けて回復傾向  
通期の生産台数は、2023年3月期を上回る見通し

コスト

原材料・エネルギー価格は高止まり  
人件費の高騰、北米を中心とした人手不足も続く見込み  
顧客と交渉の上、市況影響等の価格転嫁を進める

## 2024年3月期 連結業績予想

為替・ナフサの影響により減収だが、生産計画の安定化とさらなる合理化により増益を見込む

(億円)

	23.3期 実績	24.3期 予想	増減額	増減率
売上高	1,420	<b>1,300</b>	△ 120	△8.5%
営業利益	13	<b>35</b>	21	162.0%
営業利益率	0.9%	<b>2.7%</b>	-	-
経常利益	15	<b>29</b>	13	81.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	13	<b>19</b>	5	41.1%
EPS(円)	86.34円	<b>126.51円</b>	40.17	46.5%
一株配当(円)	100.00円	<b>100.00円</b>	-	-
為替 (USドル)	135.5円	<b>120.0円</b>	△ 15.5	△11.4%
(中国元)	19.5円	<b>18.4円</b>	△ 1.1	△5.6%
ナフサ価格 (円/kl)	76,500円	<b>60,000円</b>	△ 16,500	△21.6%



## 2024年3月期 セグメント別業績予想

樹脂加工製品事業：厳しい環境が続くが、生産安定化を見込む 更なるコスト削減により増益  
ケミカル事業：ナフサ価格が落ち着き、売上・利益ともに前期並み

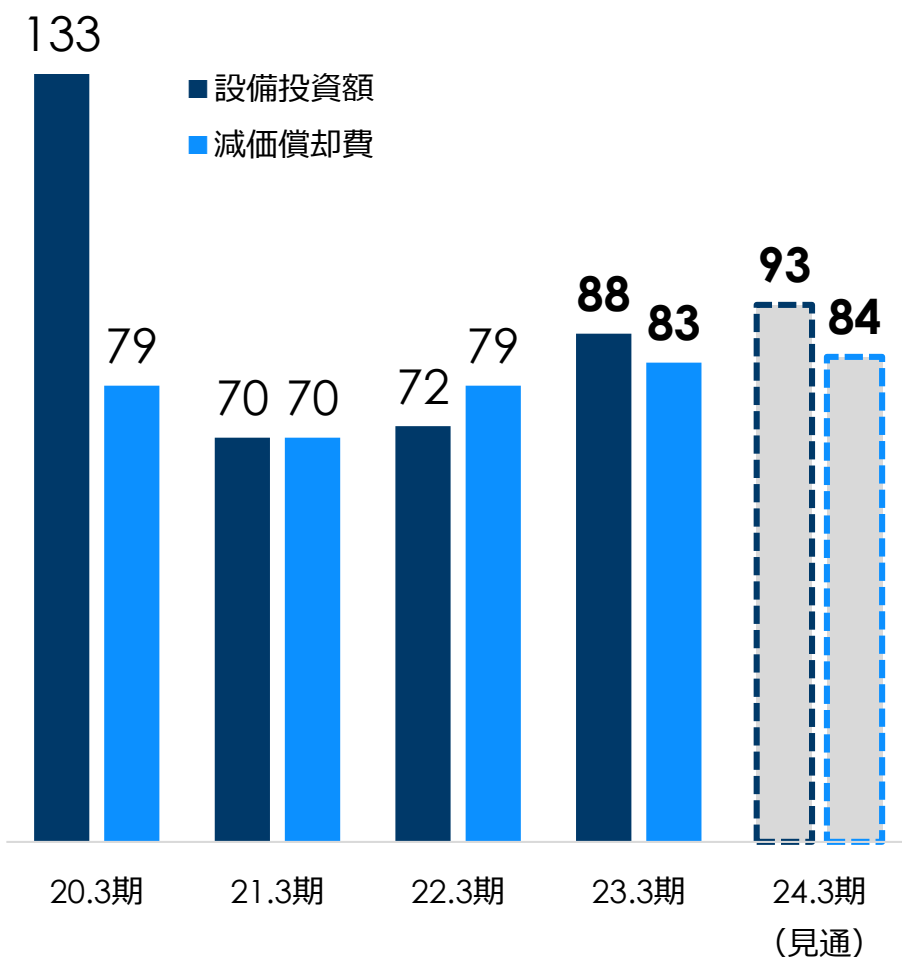
(億円)

	23.3期 実績	24.3期 予想	増減額	増減率
売上高	1,420	<b>1,300</b>	△ 120	△8.5%
樹脂加工製品事業	1,122	<b>1,020</b>	△ 102	△9.1%
ケミカル事業	297	<b>280</b>	△ 17	△5.9%
営業利益	13	<b>35</b>	21	162.0%
樹脂加工製品事業	1	<b>24</b>	22	-
ケミカル事業	15	<b>15</b>	△0	△1.0%
営業利益率(%)	0.9%	<b>2.7%</b>	-	-
樹脂加工製品事業	0.1%	<b>2.4%</b>	-	-
ケミカル事業	5.3%	<b>5.6%</b>	-	-

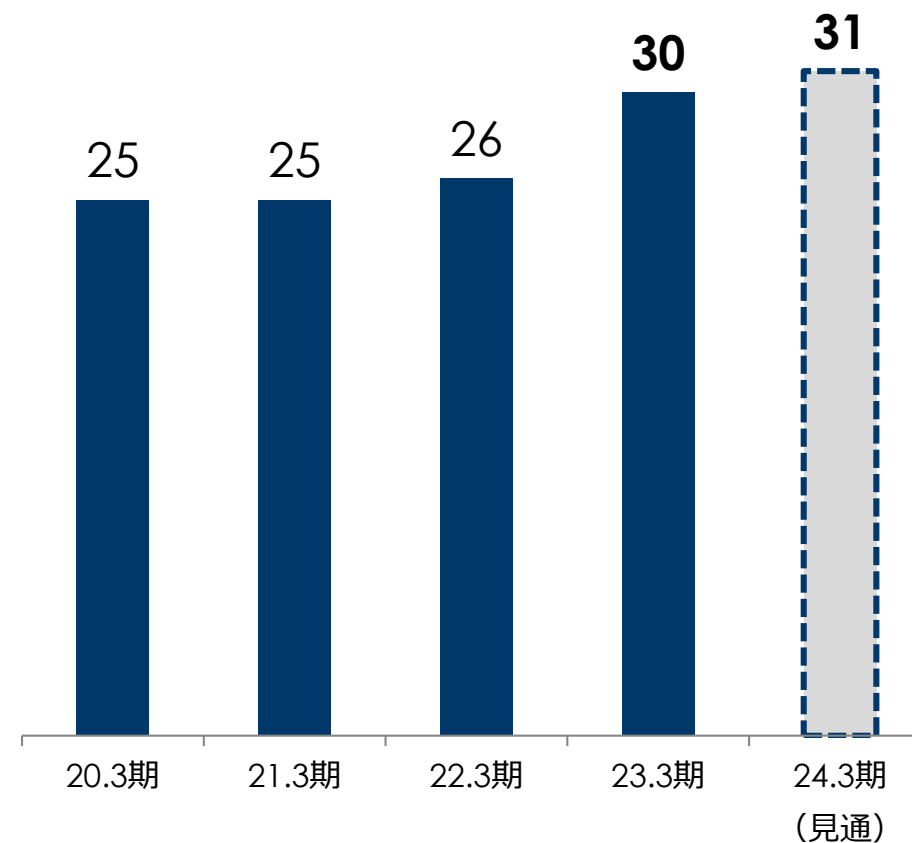
# 設備投資額・減価償却費および研究開発費

樹脂加工76億円（新機種金型や成形機更新）、ケミカル11億円（ものづくり強化）を含め、93億円の設備投資を見込む

設備投資額・減価償却費(億円)

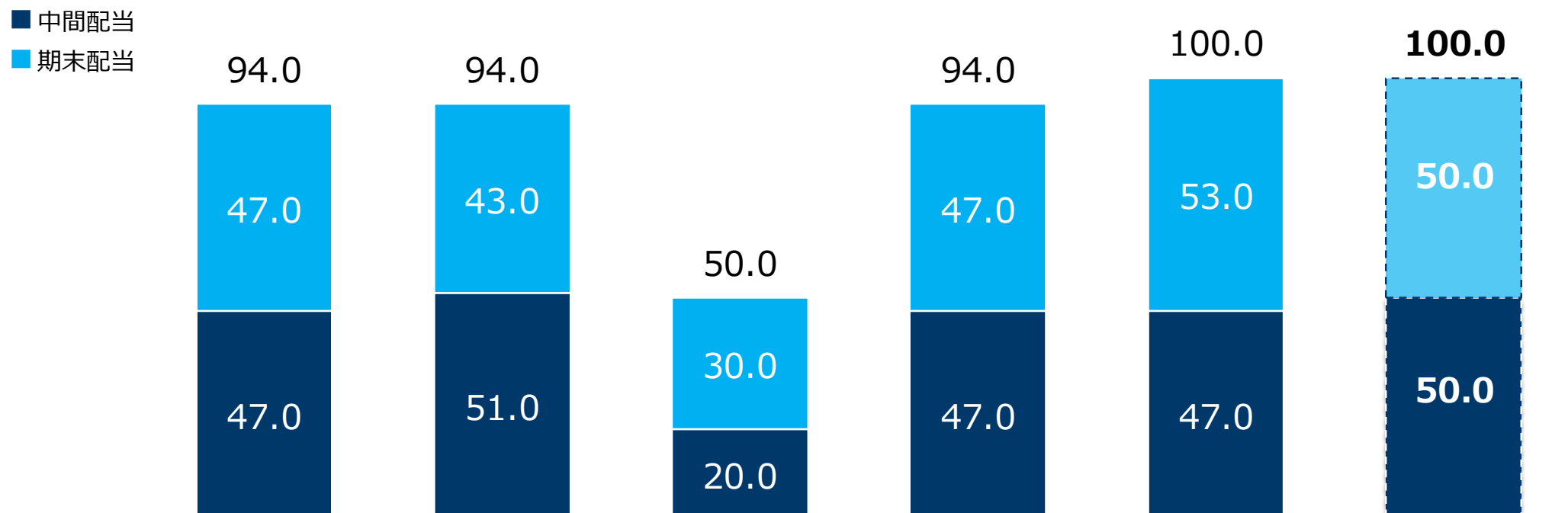


研究開発費(億円)



# 2024年3月期 株主還元

将来への投資や内部留保のバランスを考慮しながら、安定的・継続的な配当を実施  
機動的な自社株買いの実施を通じて、さらなる株主還元の充実に努める



	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期予想
一株配当	94.0円	94.0円	50.0円	94.0円	100.0円	100.0円
配当性向	25.4%	44.2%	220.5%	36.3%	115.8%	79.4%

## 【ご注意事項】

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。